



アフィニティルールとアンチアフィニティルール

・アフィニティルールとアンチアフィニティルール (1 ページ)

アフィニティルールとアンチアフィニティルール

アフィニティルールとアンチアフィニティルールでは、仮想マシン (VM) とホスト間の関係を作成します。ルールは、VM、または VM とホストに適用できます。ルールは、VM とホストをまとめて保持する (アフィニティ) か、分離します (アンチアフィニティ)。

ポリシーは、個々の VM の展開時に適用されます。既存の展開データモデルをアップロードするか、新しい展開データモデルを作成することで、ESC ポータルを介して単一の VNF または複数の VNF をまとめて展開できます。詳細については、「ESC ポータルダッシュボード」を参照してください。

アフィニティポリシーとアンチアフィニティポリシーにより、展開プロセスが合理化されます。

アフィニティルールとアンチアフィニティルールは、展開時に作成されて、VM に適用されます。展開ワークフローが初期化されると、VM は配置ポリシーを受信します。

複合 VNF の展開中、いくつかの VM が相互に絶えず通信する必要がある場合、それらの VM をグループ化 (アフィニティルール) して、同じホストに配置できます。

2 つの VM によりネットワークが過負荷になっている場合は、それらの VM を分離 (アンチアフィニティルール) して、異なるホストに配置し、ネットワークのバランスを取ることができます。

展開時に VM とホストをグループ化または分離することで、ESC はネットワーク内の VM とホスト間の負荷を管理できます。これらの VM のリカバリとスケールアウトは、アフィニティルールとアンチアフィニティルールに影響を与えません。

アンチアフィニティルールは、同じグループ内および異なるホストにある VM 間にも適用できます。これらの VM は同様の機能を実行し、相互にサポートします。一方のホストがダウンしても、もう一方のホストの VM は動作を継続し、サービスの損失を防ぎます。

次の表に、展開におけるアフィニティポリシーとアンチアフィニティポリシーのタイプを示します。

表 1: グループ内およびグループ間のアフィニティポリシーとアンチアフィニティポリシー

ポリシー	ポリシー	VM グループ	ホスト	ゾーン
affinity	グループ内アフィニティ	同じ VM グループ	同じホスト	同じゾーン
	グループ間アフィニティ	異なる VM グループ	同じホスト	同じゾーン
アンチアフィニティ	グループ内アンチアフィニティ	同じ VM グループ	異なるホスト	同じゾーン
	グループ間アンチアフィニティ	異なる VM グループ	異なるホスト	同じゾーン



(注) ゾーンが OpenStack で指定されていない場合、VM はグループ間およびグループ内のアンチアフィニティルールに対して異なるホストおよび異なるゾーンに配置されます。